

行政評価シート(事後評価)

コード (14) 4-1-1	事務事業名 どんど焼事業	所管部課 生活環境部生活文化課(旧市民生活部生活文化課)
-------------------	-----------------	---------------------------------

事務事業の概要	事務事業の目的		根拠法令等
	西東京市どんど焼実行委員会補助金交付要綱により、どんど焼実施に要する経費の一部を補助することにより、地域におけるふるさと文化の育成、青少年の健全育成に寄与することを目的とする。		☐ 法律 ☐ 条例・規則 ☐ 政令・省令 ☒ 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等		
	市民による実行委員を募り、実行委員会へ補助金を支出。 補助団体: 年度ごとに設置される「どんど焼実行委員会」(ここ数年は、3会場で実施) どんど焼の実施について、企画、調整、準備、当日運営、事業後の処理などすべてを担う。 補助金については、飲食に費やした経費を除く、会場設営費、運営費および広報費を対象とし、市単独補助285,000円 青少年の健全育成という面からも、参加対象として、様々な年代が加わることが望ましい。その点で、地域ボランティア、育成会や学校、自治会、地域の協力団体(消防団、交通安全協会、防犯協会等)の協力を得ながら、実施している。		
事業開始時期	昭和54	年度	実施形態
☐ 直営 ☐ 委託 ☒ 補助 ☐ その他 ()			

事業費データ	項目	単位	16年度	17年度	18年度	19年度
財源	事業費(A)		300	300	285	285
	国庫支出金・都支出金	千円				
	地方債					
	内 其他 ()					
	一般財源		300	300	285	285
	所要人員(B)	人	0.13	0.15	0.10	0.10
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	1,083	1,228	816	816
	臨時職員等賃金(C')	千円				
	総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	1,383	1,528	1,101	1,101
	単位当たりコスト					
	(E)=(D)/(補助対象実施会場数)	千円	460.9	509.3	367.0	#DIV/0!

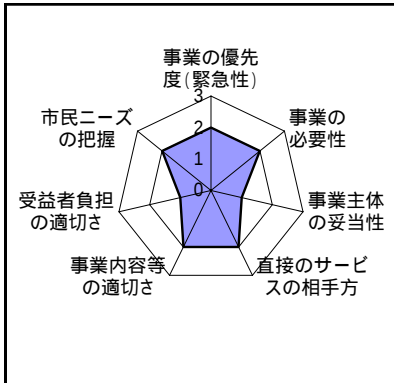
活動等指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
補助対象実施回数 (会場数)	実績値	回	3	3	3	
	実績値					
(指標の説明・数値変化の理由 など)						
成果指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
一 次	実施会場数	実績値	会場	3	3	3
	参加者数	実績値	人	2,300	2,700	3,350
二 次	ふるさと意識、文化意 識の醸成	目標値				
		実績値	%			
(指標の説明・数値変化の理由 など)						
参加人数については、事業としての認知が広がるとともに年々増加の傾向にある。 また、大型マンション建設などにより、市内への新しい転入者などが、地域の交流事業として参加するケースも多い。						

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	様々な年代、団体、そして引越などによる新しい住民にとっても交流する場ともなっており、年々地域の文化行事として、定着してきている。 毎年楽しみにしている。引越先である地域や子どもの学校の様子を知らたくて参加したが、よかった、など。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	☒ 上 ☐ 中 ☐ 下	近隣5市内で、西東京市以外に、どんど焼の実施について、行政が関わって行うケースはない。 市民、民間レベルの実施はあり
	代替・類似サービスの有無	☒ 有 ☐ 無	子育て支援課の青少年育成に関する補助金をうけて、実施している地域もある。また、神社やお寺が行う従来のどんど焼が一般的である。

コード (14) 4-1-1	事務事業名 どんど焼事業	所管部課 生活環境部生活文化課(旧市民生活部生活文化課)
-------------------	-----------------	---------------------------------

【一次評価】

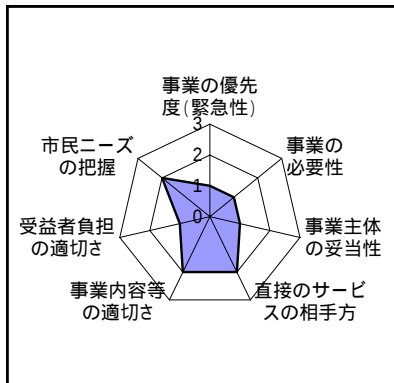
検証項目	ランク	一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2	☐ 拡充 ☐ 継続実施 ☒ 改善・見直し ☐ 抜本的見直し ☐ 休止 ☐ 廃止	地域の行事として定着しており実行委員の他に、地域の育成会等のボランティアも参加していることから、今後も市民による主体的な地域コミュニティ醸成を進めていく。 その際に、各地域の状況を踏まえながら、庁内における類似事業との統合、整理を行う必要がある。
事業の必要性	2		
事業主体の妥当性	1		
直接のサービスの相手方	2		
事業内容等の適切さ	2		
受益者負担の適切さ	1		
市民ニーズの把握	2		



項目	スコア
事業の優先度(緊急性)	2
事業の必要性	2
事業主体の妥当性	1
直接のサービスの相手方	2
事業内容等の適切さ	2
受益者負担の適切さ	1

【二次評価】

検証項目	ランク	二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	1	☐ 拡充 ☐ 継続実施 ☐ 改善・見直し ☒ 抜本の見直し ☐ 休止 ☐ 廃止	他市では市民、民間レベルでの取り組みであり、一部団体への補助となっている点、少額補助にも関わらず一定の人件費がかかっている点を見ても、今後も継続して補助すべき事業とは言い難い。 地域の自立的活動となるよう努力し、補助制度については廃止を含めた抜本的な見直しを検討すべきである。
事業の必要性	1		
事業主体の妥当性	1		
直接のサービスの相手方	2		
事業内容等の適切さ	2		
受益者負担の適切さ	1		
市民ニーズの把握	2		



事業の優先度(緊急性)	事業の必要性	事業主体の妥当性	直接のサービスの相手方	事業内容等の適切さ	受益者負担の適切さ
1	1	1	2	2	1

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
☐ 拡充 ☐ 継続実施 ☐ 改善・見直し ☒ 抜本的見直し ☐ 休止 ☐ 廃止	本事業は、補助額は少額であるものの、職員が事業に関与し一定の人件費を要している。近隣市においては行政が関与している団体がなく、どんど焼は地域の自主的な行事として市民又は民間レベルで実施していくことが望ましい。 現行制度については、今後制定する西東京市芸術文化振興条例に基づく基本計画、あるいは後期基本計画の見直しなど市の文化施策を議論する中で、地域行事のあり方を整理し、抜本的見直しを図る必要がある。